

福井県感染症発生動向調査速報

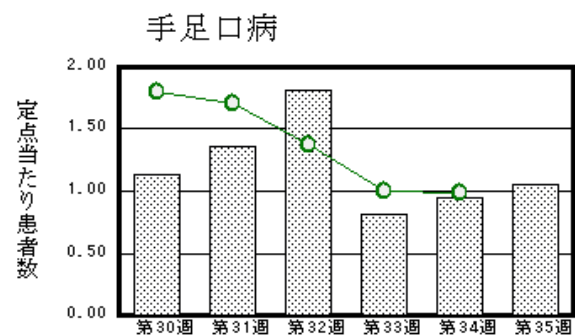
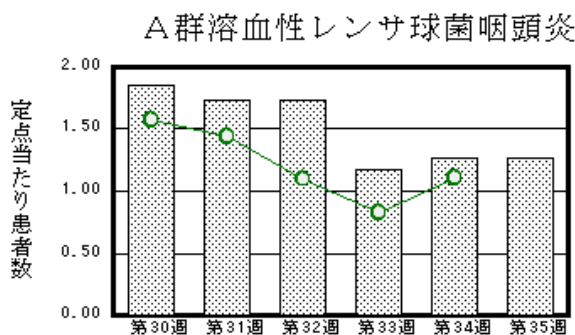
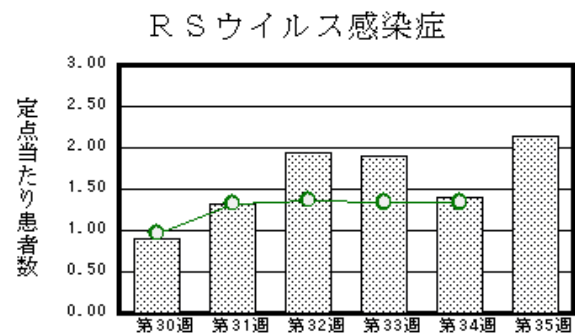
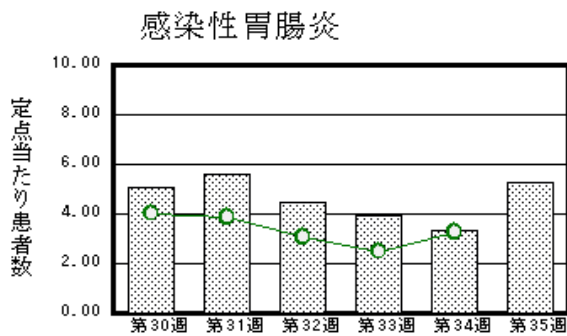
<<平成30年>>

<週報> 第35週 (平成30年8月27日～9月2日)
 <月報> 8月 (平成30年8月1日～8月31日)

発行日：平成30年9月5日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎116名(5.27名) ②RSウイルス感染症47名(2.14名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎28名(1.27名) ④手足口病23名(1.05名) ④ヘルパンギーナ23名(1.05名)
 ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(116名) ②RSウイルス感染症(47名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(28名) ④手足口病(23名) ④ヘルパンギーナ(23名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は116名です。定点当たり報告数は増加しました(3.36名→5.27名)。地域別にみると、二州地区10.67名、福井地区7.00名、丹南地区4.20名、坂井地区3.67名、奥越地区1.50名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は47名です。定点当たり報告数は増加しました(1.41名→2.14名)。地域別にみると、奥越地区4.00名、丹南地区3.20名、福井地区2.71名、坂井地区1.00名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は28名です。定点当たり報告数の増減はありませんでした(1.27名→1.27名)。地域別にみると、二州地区3.33名、坂井地区2.33名、奥越地区1.00名、福井地区0.71名、丹南地区0.60名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は23名です。定点当たり報告数は増加しました(0.95名→1.05名)。地域別にみると、二州地区4.67名、若狭地区1.00名、丹南地区0.80名、奥越地区0.50名、福井地区0.29名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第33週号(8月13日～8月19日)要点

発生動向総覧	<第33週>RSウイルス感染症の定点当たり報告数は前週より減少した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆海外感染症情報 エボラウイルス病-コンゴ民主共和国北キブ州(更新)/コンゴ民主共和国におけるエボラウイルス病-近隣諸国における即時対応性と準備 ◆その他 首都圏における風疹急増に関する緊急情報(2018年)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 2 名の報告がありました。
(なお、結核は第33週に 1 名の報告がありました。)
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2 名の報告がありました(下表参照)。
- 4 類感染症：レジオネラ症 1 名の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女性 2名	
血清型	検査中	
主な症状	なし	
感染原因・感染経路	調査中	
平成30年	福井県	有症者 13名、無症者 7名
	全国	2,143名(8月19日現在)
平成29年同時期届出累計	有症者 17名、無症者 5名、全国 1,995名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第35週 平成30年8月27日(月)～平成30年9月2日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(34週)
インフルエンザ (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)				1 0.13			1 0.03		169 0.03
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	19 2.71	3 1.00	8 4.00	16 3.20	1 0.33		47 2.14	31 1.41	4191 1.34
	咽頭結膜熱			1 0.50	2 0.40	1 0.33	1 0.50	5 0.23	7 0.32	1037 0.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5 0.71	7 2.33	2 1.00	3 0.60	10 3.33	1 0.50	28 1.27	28 1.27	3458 1.11
	感染性胃腸炎	49 7.00	11 3.67	3 1.50	21 4.20	32 10.67		116 5.27	74 3.36	10186 3.26
	水痘		2 0.67			1 0.33		3 0.14	14 0.64	707 0.23
	手足口病	2 0.29		1 0.50	4 0.80	14 4.67	2 1.00	23 1.05	21 0.95	3105 0.99
	伝染性紅斑								1 0.05	988 0.32
	突発性発しん	2 0.29	2 0.67	1 0.50	1 0.20	3 1.00		9 0.41	6 0.27	1414 0.45
	ヘルパンギーナ	5 0.71	4 1.33	8 4.00	3 0.60	3 1.00		23 1.05	27 1.23	4896 1.57
流行性耳下腺炎	4 0.57						4 0.18	9 0.41	442 0.14	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			8 0.01
	流行性角結膜炎							1 0.33		757 1.10
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									7 0.01
	無菌性髄膜炎									24 0.05
	マイコプラズマ肺炎									99 0.21
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									3 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									6 0.01
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

- (注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
- ※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。
- ※3は、2017/2018シーズンの全国の集計は第19週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第35週 平成30年8月27日(月)～平成30年9月2日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	3			1		1					～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	15			7		1		4	3		～11ヶ月									
1歳		1歳	22	2	1	32		4		4	11		1歳									
2歳		2歳	5	1	2	13	1	5		1	8		2歳									
3歳		3歳	2	1	3	14		7					3歳									
4歳		4歳			7	11		1				1	4歳									
5歳		5歳			3	7	2	2					5歳									
6歳		6歳		1	4	8		2			1	2	6歳									
7歳		7歳			1	2						1	7歳									
8歳		8歳			4	5							8歳									
9歳		9歳				1							9歳									
10～14歳		10～14歳			2	10							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	4							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳	1												60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計	1	合計	47	5	28	116	3	23		9	23	4	合計									
前期計		前期計	31	7	28	74	14	21	1	6	27	9	前期計		1							
当期間/前期	***	当期間/前期	1.52	0.71	1	1.57	0.21	1.1		1.5	0.85	0.44	当期間/前期	***		***	***	***	***	***	***	
増減数	1	増減数	16	-2		42	-11	2	-1	3	-4	-5	増減数		-1							

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成30年 8月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1		1	5					2	5	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	1		1	5					2	5	6	15	7	1	23
前期計	5	1	2		7	2	1		3	3	13	6	11	10		21
当期間/前期		1		***	0.71			***		0.67	0.38		1.36	0.7	***	1.1
増減数				-2	1	-2	-2	-1		-3	-1	-8	4	-3	1	2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50		0.50	2.50					1.00	2.50	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	0.20		0.20	1.00					0.40	1.00	6	2.50	1.17	0.17	3.83
全国7月	985	1.08	1.13	0.33	0.51	0.33	0.18	0.54	0.17	2.28	1.99	481	2.69	0.32	0.02	3.03

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳～4歳													2	3		5
5歳～9歳													1			1
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳																
25歳～29歳																
30歳～34歳		1			1					1	1			1		1
35歳～39歳																
40歳～44歳					1											1
45歳～49歳																
50歳～54歳																
55歳～59歳				1	1					1	1			1		1
60歳～64歳					1						1		1			1
65歳～69歳					1						1		1			1
70歳以上													9	2	1	12
合計		1		1	5					2	5		15	7	1	23
前期計		1	2		7	2	1		3	3	13		11	10		21
当期間/前期		1		***	0.71			***		0.67	0.38		1.36	0.7	***	1.1
増減数				-2	1	-2	-2	-1		-3	-1	-8	4	-3	1	2

***は前期計が"0"のとき